



やまざとの風

～心を込めた「あいさつ」「校歌」輝く「笑顔」～

山里中学校だより

2023. 4. 10 号

文責 小西



「令和5年度 1学期始業式」を行いました

春本番、心地よい春風の中、令和5年度が本格始動です。4月7日(金)、1学期の始業式を行い、本田勇人校長先生は「式辞」の中で次のことを述べられました。

～ 始業式 式辞 ～

新2年生、新3年生のみなさん進級おめでとうございます。新しい年度、令和5年度がスタートしました。2、3年生のみなさんと、そして、先生方と共にこのように一堂に会し、新しい年度、令和5年度をスタートできることをともに喜びたいと思います。

そして、本日は、新しい仲間との出会い、新しい環境の中でのスタートとなりました。どうか、新たな気持ちで、中堅学年、あるいは最上級生としてしっかり頑張ってくださいと思います。

一方では、新年度になり、新しい仲間と、新しい環境で過ごすことに不安を感じている人も多いかと思いますが。

誰にとっても、新しい環境で、新たにスタートすることには、不安を感じ、たくさんのエネルギーを使うものです。不安を感じている人は、そのような不安な思いは誰もが感じているということ、そして、共に時を過ごすことで少しずつ軽くなっていくことを理解して、その不安な気持ちを、先生方や家族、友人に打ち明けてどうか心を軽くしてほしいと思います。

さて、新しい年のスタートとなりました。いよいよこの5月には新型コロナウイルス感染症の分類の見直しが見られ、新たな時代、「Afterコロナ」の時代となります。いろんな制限・制約がなくなり、いろんなことが思うようにできるようになるのではないかと、そんな期待もしています。ただ、まだまだこれからのことは不透明なところもあります。

しかし、間違いなく「Afterコロナ」の時代、これまでとは違う、新しい時代を迎えることになることは間違いありません。私たちはこれまで、コロナ禍の中で、いろんな制限や制約の中で、いろんな工夫をしながら、力を合わせていろんなことを形にし、活動したり、実践したりしてきました。

そこで、今年は、コロナ禍で培われたこれまでの様々な工夫を受け継ぎながらも、皆さんと共に、新しい時代、新しい視点に立った活動やこれからの時代に対応した行事や教育活動を展開していきたい。そのことで、これまで以上に、みんなで「山里中学校を前へ、力強く前進させていく。」そんな一年にしたいと思っています。

みなさんには、まずは、これまで繰り返し言ってきたとおり、「人として大切にしなければならないこと」を大事にしながら、「日常の平和」を実感できる学校生活をみんなで作ってほしい。そのうえで、さらに山里中学校が「新しい時代に、力強く前に進んでいく。」そのために、次の二つのことをお願いしたいと思います。

一つ目は、これからのいろんな活動や取組に「より良きもの」を求める。「質を上げる、高みをめざす」ということです。

新しい時代に、山里中学校ならではの新しい活動を始めることも想定されますが、今まで実施してきた活動においても、これまでと同じではなく、少しの工夫を加えながら、より良きもの、あるいは、より高みをめざす視点での取組を期待したいと思います。そのことが、新しい時代の幕開けを実感させ、山里中学校らしさが表現できることにつながると考えています。

二つ目は、新しい時代に「力強くみんなで前へ進んでいくため」に、みなさん一人一人が、お互いの「心を通わせ合って」ほしいということです。新しいものやより良きものを作り上げていくためには、何といても力を合わせる事が重要です。そのためには、まずはお互いが心をつなぐこと、「心を通わせ合うこと」が大切なこととなります。

「心を通わせ合うこと」によって、目指すところや目的がはっきりすることになり、そのことが、力を合わせて「前に進んでいくための推進力になる」ものと思います。

「より良きものを求めていく」ということ。お互いの「心を通わせ合っていく」ということ。このことを大切にすることで、「山里中学校が、新しい時代に、力強く前進していく。」そんな一年に、そんな素敵な一年になることを期待して、あいさつとします。

令和5年4月7日

長崎市立山里中学校長 本田 勇人



始業式での学年代表のことば

4月7日(金)の始業式の中で、2年生代表：登立桜和さんと3年生代表：高岡凜さんが「学年代表のことば」(新年度の抱負)を述べてくれました。

2年生代表：登立桜和さん

- ・「あいさつ運動」に力を入れたい。
(あいさつが飛び交うような学校にしたい。)
- ・2年生として、自分で判断して行動できるようにしたい。
- ・1年生の手本となるような2年生になりたい。

3年生代表：高岡凜さん

- ・特別な意味を持つ1年間が始まった。「自分の将来の夢をかなえるために勉強を頑張りたい。
- ・より良い学校生活を送るため、自らの力で考え、行動に移したい。
- ・何事も「最後の」という言葉がつく。一日一日を大切にしていきたい。

※二人とも堂々とした、素晴らしい発表でした。ありがとうございました!



「令和5年度 着任式」の様子です。

この度の人事異動で12名の先生方が着任され、この4月から本校職員として勤務されています。4月7日(金)、始業式の前に「着任式」が行われ、お一人ずつ、挨拶をいただきました。これから学年、学級、部活動、行事など、たくさんお世話になる先生方です。どうぞ、よろしくお祈りします。



【着任された先生方】

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| ・桐谷 祥平 先生 (国語科 小ヶ倉中学校より) | ・中島 哲男 先生 (理科 日吉中学校より) |
| ・磯野 理恵子 先生 (社会科 三重中学校より) | ・田川 信一郎 先生 (保健体育科 小ヶ倉中学校より) |
| ・石井 剛 先生 (数学科 桜馬場中学校より) | ・中川内 正 先生 (技術科 長与中学校より) |
| ・古瀬 広知 先生 (数学科 海星高校より) | ・山下 浩二 先生 (保健体育科 片淵中学校より) |
| ・佐藤 真希子 先生 (理科 西泊中学校より) | ・牧島 祐子 先生 (特別支援教育支援員) |
| ・三浦 剛史 先生 (理科 日見中学校より) | ・山口 智子 先生 (学校図書館司書) |

- 本日、入学式が挙行され、160名の1年生が山里中学校に加わりました。
(今年度、山里中学校は565名の生徒+50名の教職員でスタートです。)
- 入学式の様子は次号の学校だよりで紹介させていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。(小西)